

組合員の皆様

2011 年 3 月 30 日

執行委員長 池田 大

こんにちは、ニフティ労働組合 執行委員長 池田です。

3 月 11 日に発生した東北地方太平洋沖地震におきまして、組合員の皆様もご心労があったかと思います。また、組合員の皆様の中にもご家族やご親類が被災された方もいらっしゃるかと伺っております。心よりお見舞い申し上げます。

被災地への救援金やご家族が被災された方へのお見舞い金につきまして、現在執行部にて議論を進めております。確定次第みなさまにご連絡いたしますので、今しばらくお時間いただけますようお願いいたします。

さて、2 月 22 日に会社に提出した 2011 年総合労働条件改善闘争(春闘)の要求書に対する回答書を受領いたしましたので、組合見解も含めご報告いたします。

#### ■要求書に関する考え方

##### 【確認事項】

###### ○賃金

現行制度の賃金体系を維持することを確認しております。ニフティ労働組合が加盟している、電機連合および全富士通労働組合連合会の統一方針になります。

##### 【要求事項】

###### ○賃金(年齢別最低賃金)

18 歳相当の賃金について、1,000 円の改善を要求しております。同じく電機連合および全富士通労働組合連合会の統一方針になります。

###### ○一時金

一時金については、「5.5 ヶ月」を要求いたしました。根拠は以下の通りになります。

###### ①業績への貢献について

2011 年 2 月末時点での今期の業績予想の達成についてほぼ間違いがなく、その要因として主に検索連動広告、ニフティクラウドの売上拡大、拡販費の効果的な活用や効率的な働き方の推進によるコストダウンなど組合員のたゆまぬ努力の結果があり、これが 2 度の業績予想の上方修正につながったと考えております。

また、昨年度までの交渉において、ニフティクラウド、シュフモといった新規サービスが立ち上がってきている事実については、業績への貢献が見えてから判断したいとの会社見解を受領し、4.7ヶ月(前年比+0.1)で妥結いたしました。今期においては、業績への貢献が見えていること、ISP事業以外でも十分な利益が出ていることを根拠として要求を行いました。

## ②人材について

IT関連企業の人材、特にエンジニアの獲得が激しくなっており、現在、ニフティは年収や福利厚生などにおいて、優位性はあるけれど、徐々に働き甲斐や年収などで優位性が失われてきていると感じております。少なくとも業績が良いうちは、収入による理由により優秀な人材が流出しないようにと考えております。

## ○個別要求(新評価報酬制度について)

2008年から会社が導入を検討している新評価報酬制度について、具体的な話は今のところ進んでおりません。停滞している理由が一部で組合にあるように伝わっているという現状を、ヒアリングなどから確認しております。組合も待ちの姿勢でいることが望ましくないのは重々承知しておりますが、会社としてどうしていきたいか、という点が見えていないという現状を明確にするとともに、まずは、制度のねらい・骨子を見せていただきそこから一緒に議論をしていきたいという思いをこめ、要求を行いました。

## ■回答書に対する見解

### 【確認事項】

#### ○賃金

賃金体系を維持することを回答いただきました。

### 【要求事項】

#### ○賃金(年齢別最低賃金)

18歳相当の賃金について、1,000円改善することを回答いただきました。

#### ○一時金

決算の状況について、2011年3月頭時点では予算達成はほぼ確実でありました。しかしながら、11日に発生した東北地方太平洋沖地震により2010年度決算および、2011年度の見通しが不明確となりました。なお、影響度合いは22日の時点においてもまったく見えていないと伺っております。そういった状況ではありますが、会社側回答は「4.6ヶ月+α」であり、確定月数の

部分が昨年の実績である 4.7 ヶ月を下回っていることに対して納得できない状況でした。このため交渉最終日に直接今村社長と交渉を行いました。

この中で、昨年度の最終確定月数である 4.7 ヶ月を引き合いに出すのではなく、昨年の回答時点の「4.5 ヶ月 +  $\alpha$ 」を比較対象としたい、もし、4.7 ヶ月を比較対象とするのであれば、現在わかっている情報で最終的な月数を出さざるを得ない、との回答がありました。また、震災の影響が把握でき、2010 年度決算が確定した段階で「+  $\alpha$ 」分については十分に考慮いただけることも確認いたしました。これらを踏まえ、業績確定後の交渉においてさらなる月数の確保をはかることで最大化を図るほうがよいと判断し、「4.6 ヶ月 +  $\alpha$ 」を受領するに至りました。

「+  $\alpha$ 」については、業績確定後に別途交渉してまいりますので、引き続きよろしくお願いいたします。

#### ○個別要求(新評価報酬制度について)

新評価報酬制度に関する会社方針を 4 月 28 日までに速やかに提出することを回答いただきました。回答書に期日が記載されておりましたが、口頭で説明があった旨をお伝えいたします。

#### ■交渉概要

2 月 22 日	高山取締役	要求書提出
3 月 2 日	野上人事部長	要求内容説明および質疑
3 月 8 日	野上人事部長	要求に対する協議
3 月 15 日	広瀬執行役員	決算状況共有(震災に対する影響含む)
3 月 18 日	野上人事部長	要求に対する協議(震災対応含む)
3 月 22 日	高山取締役	要求に対する協議(震災対応含む)
3 月 22 日	今村社長	要求に対する協議

引き続き、「+  $\alpha$ 」を詰めるため交渉してまいります。改めて皆様の声をお聞かせいただき、それを会社に伝えていきたいと思っております。

目安箱にご意見・ご要望、組合に対する叱咤激励でもかまいませんので、ご記入いただければと思います。

<http://union.office.nifty.co.jp/opinion.html>

なお、震災に対する組合の動きもありますので、近々ご報告いたします。

以上